

報道関係者各位
2016年8月19日

TSX/NYSE/PSE: MFC

SEHK: 945

マニユライフ生命の社会貢献活動 「マニユライフわくわくる一む」14カ所目の寄贈先候補を募集

2007年から続く子どもの療養環境向上への取り組み

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼CEO:ギャビン・ロビンソン、本社:東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、社会貢献活動の一環として、子どもの療養環境向上に取り組んでいます。2016年も療養中の子どものためのプレイルーム「マニユライフわくわくる一む」の寄贈先候補となる小児施設を9月16日まで募集します。

マニユライフ生命では、2007年より、子どもの医療や健康の支援を目的として「マニユライフ生命 子どもの療養環境支援プロジェクト」を推進しています。このプロジェクトは、特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」とともに、社会福祉法人中央共同募金会の協力のもと継続的に行なっており、2015年には子どもの健全な成育環境の向上への寄与が認められ、「こども環境学会賞 活動奨励賞」を受賞しています。この賞は、子どものためのよりよい環境づくりを目指す学術団体である公益社団法人「こども環境学会」によって2005年に創設され、子ども環境に関する優れた研究、デザイン、活動業績などを表彰するものです。

取り組みの一つであるマニユライフわくわくる一むは、療養環境として十分な機能を果たす本格的なプレイルームを全国の小児医療施設等に設置する活動です。子ども達が受ける治療によるストレスを軽減するためには、家庭を思い起こさせるようなリラックスできる空間作りや、他の子ども達との関わり合いの中で社会性を育む機会の提供など、療養環境の充実が不可欠です。当社では、設計、内装、家具、おもちゃ等のほか運営面も含めて、細部に至るまで専門家の意見が反映された部屋作りを支援しています。マニユライフわくわくる一むは、これまでに全国12カ所の設置実績があり、2016年度内には13カ所目が神奈川県横浜市に開設される予定です。

また、マニユライフ生命は、マニユライフわくわくる一むの寄贈の他に、全国の小児医療施設を対象に、子どもの療養環境の改善に役立つアイデアを募集し、優秀なアイデアに選ばれた施設に対して助成を行なっています。こちら締め切りは9月16日です。マニユライフわくわくる一む設置および子どもの療養環境向上アイデア募集の応募に関する詳細は、別紙をご参照ください。

マニユライフ生命は、今後も社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」について

「子ども健康フォーラム」は、未来のある子ども達に、その胸に夢と希望がもてるような環境を整えることが必要不可欠であるという考えを持っています。日本有数の先進的小児保健医療施設である「あいち小児保健医療総合センター」(愛知県大府市)をはじめとする小児医療諸施設の装飾支援、プレイルーム支援、子どもの健康に関する施設でのイベント開催支援等を行っています。病児やその家族が癒され、勇気をもって治療を受けられる手助けとなる病院の環境づくりは、高い社会的評価を受けているところです。(http://www.npo-cln.com/)

社会福祉法人中央共同募金会について

社会福祉法人中央共同募金会は、全国 47 都道府県共同募金会の連合体で、赤い羽根をシンボルとする共同募金運動の全国的な企画、啓発宣伝、調査研究、都道府県共同募金会の支援等を行っています。また、寄付金受入れおよび調整や、民間助成資金・公益信託などの取扱いを通して、民間福祉事業の推進に大きな役割を果たしています。NHK との共催による「NHK 歳末たすけあい」、ボランティア活動の推進なども行っています。(http://www.akaihane.or.jp/)

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、125 年以上の歴史を持ち、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業です。プランライト・アドバイザー(自社営業職員)、金融機関、代理店の 3 つの販売チャネルを通じて、法人ならびに個人のお客さまへ、先進的な商品と質の高いサービスを提供しています。ブランド・スローガン「今日を生きる。明日をひらく。」のもと、お客さまが自ら健康で豊かな未来を切りひらいていくためのサポートをしています。(www.manulife.co.jp)



別紙

■応募概要(応募先:特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」)

1. 募集内容

マニユライフわくわくる一む設置

マニユライフ生命は、プレイルーム内のおもちゃ等の備品、内装等に関わる必要経費を支援します。既に開設しているマニユライフわくわくる一むの内容をもとに、子ども健康フォーラムと選定先医療施設が協議して支援先を決定します。

子どもの療養環境向上アイデア募集

病気治療のため入院している子どもたちが生活する病院でのアメニティを改善し、子どもとその家族が検査や手術に不安や恐怖心を感じない医療が受けられ、また入院中も適切な発達を促すことができるような療養環境向上のためのアイデアを募集します。

2. スケジュール

応募締切 : 2016年9月16日(金)

審査期間 : 2016年10月

支援先発表: 2016年11月

3. 応募方法

応募条件の詳細、応募用紙のダウンロードは、子ども健康フォーラムのホームページ <http://www.npo-cln.com/> をご覧ください。

■応募に関する問合せ・応募先

特定非営利活動法人 子ども健康フォーラム 事務局

堀部 篤樹 電話: 090-6570-2709 Eメール: office@npo-cln.com

■マニユライフわくわくる一む設置実績(2016年8月現在)

	施設名(所在地)	概要(完成年)
1	近畿大学医学部附属病院(大阪府)	病室を改修した病棟プレイルーム(2008年)
2	豊田厚生病院(愛知県)	短期入院用と中長期入院用の2つの病棟プレイルーム(2008年)
3	大阪市立総合医療センター(大阪府)	思春期コーナーがある病棟プレイルーム(2009年)
4	中部ろうさい病院(愛知県)	病棟プレイルーム・処置室に連動した外来プレイコーナー(2009年)
5	旭川厚生病院(北海道)	乳幼児コーナーを設けた病棟プレイルーム(2010年)
6	大阪府立母子保健総合医療センター(大阪府)	国内初の青少年向けプレイルーム(2010年)
7	滋賀県立小児保健医療センター(滋賀県)	重症心身障害児向け病棟プレイルーム(2011年)
8	星総合病院(福島県)	東北地方初 本格的プレイルーム(2013年)
9	心身障害児医療療育センター(東京都)	心身障害児向けプレイルーム(2013年)
10	茨城県立こども病院(茨城県)	子ども専門病院における青少年向けプレイルーム(2014年)
11	北里大学病院(神奈川県)	小児病棟プレイルーム・外来プレイコーナー(2015年)
12	堺市立総合医療センター(大阪府)	幅広い年齢の子どもたちに対応する小児病棟プレイルーム・外来プレイコーナー(2015年)
13	済生会横浜市東部病院(神奈川県)	わくわくる一む初となる屋外スペースを含むプレイルームを2016年度内にオープン予定



心身に障がいを持った子ども達のためのわくわくる一む
(東京都の心身障害児総合医療療育センター)



幅広い年齢の子ども達に対応できる玩具や書籍がそろえられた
わくわくる一む(大阪府の堺市立総合医療センター)

